



第532号

スズキ労連

2025年

5月号

スズキ関連労働組合連合会

静岡県浜松市中央区増楽町20

電話(053)447-3079 FAX.053-489-5523

発行人 武藤憲司

編集人 神保昌世

スズキ労連加盟全組合の回答出る!

2025年
総合生活改善の
取り組み

スズキ労連加盟の全14組合は回答引き出しに向けて、粘り強い交渉を続けてきました。様々な会社施策に協力してきた組合員の懸命な努力・頑張りを伝え、今後の働く意欲、活力につながる回答を求め、交渉を追い上げました。そして、4月26日(土)までに全組合が受取り交渉を行ない、回答を引き出しました。

全組合で昇給制度維持分確保!

4月11日(金)及び4月26日(土)には、2組合が会社側と最終交渉を行い、スズキ労連加盟の全組合の回答が出揃いました。各組合が、回答引き出しに向け労使対話を重点におき交渉を続けた結果、全組合で賃金引上げを獲得し、一時金については多くの労組が要求通りの回答を引き出しました。

14組合中12組合で一時金5ヵ月以上を獲得!

一時金は、各組合が会社側と協議した結果、会社を取り巻く環境が厳しい中、12組合で5ヵ月以上と、最大限の回答を引き出す事が出来ました!

2025年総合生活改善 スズキ労連要求基礎 要求・回答一覧

組合名	2025年要求基礎							賃金引上げ								一時金									
								2025年要求				2025年回答				2025年要求				2025年回答					
	対象人数			対象範囲	平均年齢	平均勤続	平均扶養	提出	賃上げ要求内容	個賃	年齢最賃	企業内最賃	回答内容	回答日	個賃	年齢最賃	企業内最賃	要求月数	夏期	年末	最低保障	月数	夏期	年末	最低保障
	男性	女性	計																						
スズキ	14,280	2,416	16,696	60歳未満	38.4	16.1	0.8	2/11	賃金制度維持分(昇給制度維持)に人への投資を加えた賃金引上げ総額組合員一人平均19,000円	○	○	18歳以上214,000円(直接雇用の全従業員)	昇給額は組合員1人平均21,600円	3/12	—	—	—	6.6	3.3	3.3	組合員平均の40%以上	6.6	3.30	3.30	1ヵ月または10万円
平岡ボデー	247	29	276	60歳未満	40.3	14.7	1.1	2/19	総額15,000円	○	—	—	組合員1人平均12,000円	4/11	無	無	—	5.4	2.7	2.7	40%	5.0	2.5	2.5	—
スズキ部品製造	769	108	877	60歳未満	40.9	17.6	0.8	2/19	賃金制度維持分(昇給制度維持)に人への投資を加えた賃金引上げ総額組合員一人平均14,000円	○	○	18歳以上最低賃金保証額200,000円以上	昇給額は、組合員1人平均18,900円	3/27	無	無	—	6.2	3.1	3.1	40%	6.2	3.1	3.1	1ヵ月または10万円
スズキ輸送梱包	55	33	88	60歳未満	43.4	18.9	0.7	2/17	賃金制度維持分(昇給制度維持)に人への投資を加えた賃金引上げ総額組合員一人平均16,000円	○	○	18歳以上最低賃金保証額190,000円以上	昇給額は、組合員1人平均19,700円	3/27	無	無	—	6.2	3.1	3.1	一時金基礎額の40%以上	6.2	3.10	3.10	1ヵ月または10万円
ベルソニカ	371	59	430	60歳未満	40.2	14.4	0.9	2/17	総額18,000円 (ヘア及び賃金制度維持分14,983円+賃金改善分3,017円)	○	—	18歳月額190,000円以上	総額13,140円 (制度維持分2,983円+賃金改善分10,157円)	3/25	○	無	18歳190,000円以上	5.6	2.8	2.8	業務外傷病3万円、育児介護休業5万円、産前・産後休暇100%	5.4	2.7	2.7	業務外傷病3万円、育児介護休業5万円、産前・産後休暇100%
スズキ部品秋田	291	28	319	60歳未満	42.0	18.8	0.8	2/19	賃金制度維持分(昇給制度維持)に人への投資を加えた賃金引上げ総額組合員一人平均14,000円	○	○	18歳以上最低賃金保証額177,000円以上	昇給額は、組合員1人平均17,700円	3/27	無	無	—	6.2	3.1	3.1	40%	6.2	3.10	3.10	1ヵ月または10万円
スニック	568	134	702	60歳未満	40.1	14.9	0.7	2/19	賃金制度維持分(昇給制度維持)に人への投資を加えた賃金引上げ総額組合員一人平均15,700円	○	○	18歳以上最低賃金保証額200,000円以上	昇給額は、組合員1人平均23,400円	3/27	無	無	—	6.2	3.1	3.1	40%以上	6.2	3.1	3.1	1ヵ月または10万円
小楠金属・熱処理	258	45	303	60歳未満	39.7	17.6	0.6	2/21	賃金制度維持(昇給制度維持)に人への投資を加えた賃金引上げ総額組合員一人平均12,000円	○	—	18歳190,000円以上	昇給額は、組合員1人平均10,000円	3/25	無	無	—	5.0	2.50	2.50	40%	4.2	2.10	2.10	32%
スズキ部品富山	170	48	218	60歳未満	39.6	17.8	0.7	2/18	賃金制度維持分(昇給制度維持)に人への投資を加えた賃金引上げ総額組合員一人平均14,000円	○	○	18歳以上最低賃金保証額190,000円以上	昇給額は、組合員1人平均17,600円	3/27	無	無	—	6.2	3.1	3.1	40%	6.2	3.10	3.10	1ヵ月または10万円
スズキ新潟販売	63	35	98	60歳未満	36.5	11.6	0.3	3/1	賃金制度維持(昇給制度維持)に加え月額10,000円改善	—	—	18歳186,000円	年齢給 5,000円+職能給 5,000円=10,000円 底上げ	3/17	無	無	18歳186,000円	季別交渉				季別交渉			
岐阜スズキ	174	51	225	60歳未満	36.4	11.9	0.8	2/21	昇給水準維持分とともに、平均賃金改善分15,000円以上を要求する。	—	—	18歳195,000円	定期昇給+15,000円	4/26	無	無	18歳195,000円以上	5.2	2.6	2.6	一時金基礎額の40%以上	6.0	3.0	3.0	—
スズキ販労(平均)	143	42	185	60歳未満	36.2	11.2	0.9	2/17	昇給水準維持分に加え人への投資として 賃金引上げ総額組合員一人平均17,900円	—	—	支部による	昇給額は、組合員1人平均15,200円	3/27	無	無	各支部による	6.2	3.1	3.1	一時金基礎額の40%以上	6.2	3.10	3.10	1ヵ月または10万円
スズキ納整	203	67	283	60歳未満	41.5	14.3	0.9	2/17	賃金制度維持分(昇給制度維持)に人への投資を加えた賃金引上げ総額組合員一人平均16,000円	○	○	18歳以上最低賃金保証額190,000円以上	昇給額は、組合員1人平均22,000円	3/27	無	無	—	6.2	3.1	3.1	一時金基礎額の40%以上	6.2	3.10	3.10	1ヵ月または10万円
スズキファイナンス	27	24	51	60歳未満	40.1	14.1	0.4	2/24	賃金制度維持分(昇給制度維持)に加え人への投資として賃金引上げ総額 組合員一人平均18,000円	○	—	20歳200,000円	昇給額は、組合員1人平均15,200円	3/31	無	無	20歳以上175,000円	6.2	3.1	3.1	一時金基礎額の40%以上	6.2	3.10	3.10	1ヵ月または10万円

スズキ労連 第26回女性委員研修会開催!!



第26回女性委員研修会参加者の皆さん

バイアスについて
学ぶことができた。

自分の働く環境に
ついて考えるきっかけ
になった。

将来について
考える良い
機会となった。

人生設計を見直す
きっかけになった。



1日目の会場の様子



2日目の会場の様子



j.union 伊東 晴美 講師

すべての従業員が
活躍できる職場とは
何か考えてみましょう。

自分の人生で掛かる
お金をシミュレーション
してみましょう。



FPユニオンLabo 宮越 肇 講師

2025年4月11日(金)から12日(土)にかけて、スズキ労連第26回女性委員研修会をアクトシティ浜松・研修交流センター会議室にて開催しました。第53期スズキ労連女性委員52名のうち、47名が参加し、2日間を通じて「職場づくり」と「将来設計」について理解を深めました。

1日目は、j.unionより伊東晴美講師をお招きし、「ダイバーシティ&インクルージョン ～ジェンダー平等な理想の職場づくりを考える～」をテーマにご講義いただきました。講義では、誰もが活躍できる職場とは何かを考え、個人の考え方の傾向や、無意識の思い込み(アンコンシャス・バイアス)について学びました。

2日目は、FPユニオンLaboより宮越肇講師をお招きし、「未来のお金を貯める方法セミナー」を開催しました。今回は約6年ぶりの集合形式での開催となり、WEB配信とはまた違った充実感のある研修となりました。女性のライフプランに焦点を当て、介護や老後資金など、将来を見据えたお金との向き合い方を具体的に学びました。

2日間を通じて、参加者一人ひとりが多くの気づきと学びを得ることができ、非常に有意義な研修会となりました。今後も、女性委員の皆さんにとって実りある研修を企画してまいります。

連合 第96回メーデー中央大会参加報告



メーデー参加者の皆さん

連合芳野会長あいさつ



4月26日(土)、第96回メーデー中央大会が東京・代々木公園において開催されました。29,200人の働く仲間やその家族などが一堂に会し、労働条件の改善、人権の確立、平和への想いなど共有しました。スズキ労連から19名が参加しました。

中央式典は、芳野友子中央実行委員長(連合会長)が主催者を代表して挨拶し、2025春季生活闘争については、「昨年を引き続き高水準での賃金改善、とりわけ中小・小規模事業所において前回は上回る賃上げ率となり、確実に格差は縮まっている。働くことが単に生活の糧を得るだけではなく、一人ひとりの人生そのものであり、自己実現の一つとして位置付けられる」と述べました。

政府を代表して石破茂内閣総理大臣、労働行政を代表して福岡資麿厚生労働大臣らも参加しました。

メーデーとは

5月1日のメーデー(May Day)は、古くからヨーロッパでは「夏の訪れを祝う日」とされ祝日とされてきました。

一方で、低賃金と長時間労働に苦しめられていた米国の労働者が、「8時間は労働、8時間は休息、8時間は自由な時間」を求めてゼネラルストライキ(全国的な規模で行われる労働争議)を行ったのが1886年の5月1日で、彼らは翌年以降も5月1日にゼネストを実施。この動きが世界の労働組合に広まり、1890年5月1日に第1回国際メーデーが多くの国で開催されました。これが今に続く「労働者の祭典」としてのメーデーの起源となったのです。

日本では1920年5月2日に第1回メーデーが東京・上野公園で開かれました。第二次世界大戦中は政府により開催が禁止されましたが、戦後、労働組合の活動再開とともに再び開かれるようになり、日本の労働者の地位や労働条件の向上、権利拡大をはじめ、人権・労働基本権の確立、民主主義の発展、恒久平和の希求に深く貢献し、その役割を果たしてきました。現在のメーデーは、米国の労働者が労働条件の改善を訴えたその想いを受け継ぎつつ、働く仲間とお互いをねぎらい、たたえ合いながら、家族や地域の皆さんにも楽しんでもらえる一大イベントとして世界中で愛されています。(出典：連合HPメーデーより)

私たちスズキ労連も加盟している連合では、毎年、私たち働く者たちの祭典「メーデー中央大会」を東京・代々木公園で開催しています。連合の組合員をはじめ中央労協協、労金協会、全労済などの関係団体、NGO・NPOといった諸団体からおおよそ4万名の仲間が結集し、中央式典や各種イベントに参加しています。また、メーデーは各都道府県の地方連合会や地域協議会でも開催しており、地域に根ざした取り組みも行われています。

～いそざき哲史さんとスズキ労連～

いそざき哲史さんが、スズキ労連が参加した集会や加盟組合の委員会に参加した時の様子です。



4/2 スズキ労連(WEB参加)自動車総連埼玉地協地域集会



4/14 スズキ販売労組 組織強化推進委員会



参議院議員 磯崎哲史公認 応援チャンネル

仲間の思い、かたちにしたい

いそざき哲史TV



スズキ労連 全国地協担当者連絡会開催

2025年4月14日、全国の自動車総連地協担当者への情報共有を目的として、「スズキ労連全国地協担当者連絡会」をWEBにて開催しました。当日は全国より39名の地協担当者が参加しました。

連絡会では、スズキ労連の佐々木副事務局長より、地協担当者の役割についての勉強会を行い、参加者は自身の立場や地協活動への理解を深めました。

また、グループワークを通じて、各地協における活動上の課題や困りごとについて意見交換を行い、課題の共有と今後の改善に向けたヒントを得る貴重な機会となりました。



仕事、職場、労働条件、コンプライアンス、人間関係、私生活…
悩みはいろいろあるけれど、職場ではちょっと相談しにくいなあ。



こんな時にはお電話を!

0120-500-073

*月～金 9:00～18:00

相談無料・秘密厳守

【スズキ労連】 機関誌に対するご意見・ご要望がございましたら編集部までお気軽にお寄せ下さい。

編集部 〒432-8062 浜松市中央区増楽町20
TEL.053-447-3079 FAX.053-489-5523
e-mail : jimbo@suzuki-union.or.jp

◇スズキ労連ホームページ◇

<http://saw.gogo.tc/>

*スズキ労連の福利厚生・

スズキ労連機関紙

共通パスワード… saw2007



【編集後記】

新緑のまぶしい季節となりました。通勤路の木々も日に日に青さを増し、自然のエネルギーに背中を押されるような気持ちになります。5月といえば、ゴールデンウィークで一息ついたあと、気温も湿度も比較的過ごしやすく、仕事に集中しやすい時期でもあります。その一方で、年度初めの忙しさの疲れが出やすい「五月病」も気になる頃です。どうか皆さん、心と体の声に耳を傾けて、無理をせずお過ごしください。 じんじん